

議会だより

# あまぐち

No.201

平成27年2月1日

発行：愛知県大口町議会

うんとこしょ  
どっこいしょ

質疑あれこれ 報酬、給与の引き上げ

3

議会基本条例の制定

5

一般質問 2年目を迎える町長の思いは

10

議会だよりアンケート結果

17



議長 倉知敏美

皆さまには、輝かしい新春を健やかに迎えのことと心からお慶び申し上げます。

昨年は、広島や御嶽山など自然の猛威を改めて実感させられた一年でありました。幸いに、私どもの町では、何の災害も無く平穏な地に住むご縁がありがたく感じております。

さて、私ども町議会では、昨年に議会基本条例を制定し、開かれた議会を目指し「皆さまのお声をさらに広く聴く」ことを第一に考え、子どもさんからお年寄りまで、そして議員も立ち寄れる居場所をつくっていきたいと考えております。是非、皆さま方のご協力をお願い申し上げます。

最後になりましたが、今年もまた皆さまにとりまして素晴らしい一年でありますよう、ご祈念申し上げます。

12月定例会は、11月26日に召集され、12月16日までの21日間の会期で開催しました。

町提出議案は、大口町議会の議員の議員報酬、費用弁償及び期末手当に関する条例の一部改正や補正予算など23議案が上程され、原案どおり可決しました。

その他、請願1件、陳情2件を審議し、陳情

1件を採択としました。

議員提出議案として、3議案を提出し、2議案を全員賛成で可決、1議案を賛成多数で可決し、国に意見書を提出しました。

委員会提出議案として、「大口町議会基本条例」を提出し、全員賛成で可決しました。

一般質問は、8議員が町政全般にわたる課題をただしました。

# 6673万円を減額補正

## おもな内容

### 減額

- 下水道建設費 1億1160万円
  - ・測量や工事の遅れによる
- スクールネット機器更新 6043万円
  - ・入札執行の結果
- 備品購入費 4268万円
  - ・受信機の購入台数を減らす

### 増額

- 国保療養給付費 6000万円
  - ・前年度と比べ増額傾向で推移しているため
- 障がい者福祉費 3337万円
  - ・利用回数の増加
- 人件費 (議員103万円、特別職の職員372万円、町職員1623万円) 2098万円
  - ・国家公務員に準じた給与改定を実施する

12月定例会で  
決まったこと

# 質疑あれこれ

議案質疑、総務建設及び文教福祉の各常任委員会での主な質疑を掲載します。

## 条例の制定・改正

### 議員の報酬、費用弁償及び期末手当に関する条例の一部改正

議員の期末手当の支給率を、国家公務員に準じる。

**問** 特別職報酬等審議会を開いたのか。  
**問** 議員の報酬は、審議会を開いてほしかったが。

**答** 人事院勧告に基づき期末手当の支給率を改正するもので、審議会は開いていない。  
**答** 期末手当の支給率だけを改正するもので、報酬そのものではない。

### 特別職の職員で常勤のもの給与及び旅費に関する条例の一部改正

常勤の特別職の給与を、国家公務員に準じた給与に改め、教育長を常勤の特別職に位置つける。

**問** なぜ教育長が、特別職なのか。  
**問** 一般職から特別職にすることで、不利益はないか。  
**答** 教育制度の見直しで、一般職から特別職に位置づける。  
**答** 実態に即した形に変える。

### 町職員の給与に関する条例の一部改正

町職員の給与を、国家公務員に準じた給与に改める。

**問** 町職員の給料表は、国家公務員に準じていないが。  
**問** 通勤手当は、バイク、軽自動車や普通自動車で差が設けられていないが。  
**答** 本町の職階を、組織の規模を勘案して国家公務員の職階に対応させ、国家公務員の給料表を適用しているため、国家公務員に準じている。  
**答** 法令では、公共交通機関を利用する場合は全額。その他の場合は、距離に応じて支給するよう定めているため、本町ではそれに準じている。

### 部設置条例の一部改正

施策を達成するため、機構改革を実施する。

**問** 何か新しい事業に取り組むのか。  
**答** 地域自治の推進と土地利用の見直しをしていく。

### 行政経営審議会条例の制定

総合計画、特別職報酬や行政改革などを、一元的に審議するため、行政経営審議会を設置する。

議員間討議を行ったところ、議事の公開や傍聴を許すことが必要との意見が多数出され、「傍聴」「公開」に関する条例や規則などを早急に整備することを付帯事項として可決した。

**問** 異質なものを、1つにまとめるのはどうか。  
**答** 町に関わる行政改革の素案などを、必要がある時に調査、審議し、諮問する。

**答** それぞれの審議内容は、行財政運営に幅広く関与していて、異質なものは考えていない。  
**問** 幅広く町民の意見を聴くため、委員の人数を増やせないか。

**問** この審議会について、具体的なことをやるのか。  
**答** 町民の意見を聴くことは、審議会で協議し運用できる。

### 高齢者サービス調整会議条例の制定

高齢者の生活の質の向上に必要な事項を審議する、高齢者サービス調整会議を設置する。

**問** なぜ条例化するのか。 **問** 会議で何をするのか。

**答** 高齢化に伴う介護保険制度の改正など、議論する内容が複雑多様化しているため、町の附属機関として位置づける。

**答** 地域包括支援センター職員などの、訪問や相談などから、高齢者ニーズの把握、各種サービスの総合的な調整や推進に関することなどを協議する。

### 地域包括支援センターの事業の人員及び運営に関する基準を定める条例の制定

地域包括支援センターの運営全般にわたる、基準を定める。

**問** 町相談支援事業者とは。 **問** 町の包括支援センターは、他の市町と違うのでは。

**答** 介護保険法に基づき、高齢者にかかる総合相談などを実施している地域包括支援センターをいう。

**答** 高齢者の総合相談事業と併せ、障がい者の相談支援事業も行っている。

### 一般会計補正予算

**問** 時間外勤務手当の追加補正はどんなものか。

**答** 地域自治組織や木こりのプロジェクト活動が活発になってきた。

### 特別会計補正予算

#### 国民健康保険

**問** どんな病気が医療費を増やしているのか。

**答** 主に、心疾患など。

**問** 健康な人が、急に重症化する前に医療にかかることができる対策が必要では。

**答** 40歳以上の加入者の方に、年1回の特定健診をお願いしている。健診データを見ながら、重症化予防の勧奨をしている。

#### 公共下水道事業

**問** 1億1000万円の減額理由は。

**答** 中小口地区の交換分合の遅れにより減額する。

**問** 来年度はできそうか。

**答** 引き続き事業を進めたいので、新年度予算で再度計上していく。

## 賛否の分かれた議案

他の26議案は全員賛成で可決

○=賛成 ×=反対

議案名	議員名														結果	
	江幡	吉田	柘植	伊藤	前田	大島	丹羽(孝)	岡田	土田	齊木	宮田	酒井	丹羽(勉)	木野		倉知
介護・福祉・医療など社会保障の施策拡充についての請願書	○	○	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×		不採択
自動車関係諸税の抜本見直しについての意見書	×	×	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○		可決

(議長は裁決に加わらないため空白)

## 委員会提出議案

町議会では、二元代表制の一翼を担うものとして、その責務を認識するとともに、住民の厳粛な信託に応え、住民とともに歩む開かれた議会づくりを推進するため、大口町議会基本条例を提出しました。

・大口町議会基本条例

提出者 議会基本条例策定特別委員会

委員長 吉田 正

(全員賛成で可決)



特別委員会は全議員で構成

## 議員提出議案

3件のうち2議案を全員賛成で可決、1議案を賛成多数で可決し、国の機関などへ議会から意見書を送付しました。

・「女性が輝く社会」の実現に関する意見書

提出者 柘植 満

(全員賛成で可決)

・自動車関係諸税の抜本的見直しについての意見書

提出者 岡 孝夫

(賛成多数で可決)

## 請願・陳情

1件の請願と2件の陳情は、所管の常任委員会で審査しました。

### 【請願】

・介護・福祉・医療など社会保障の施策拡充についての請願書

請願者 愛知県自治体キヤラバン実行委員会

代表者 森谷光夫

紹介議員 江幡満世志

(賛成少数で不採択)

### 【陳情】

・戦没者御遺骨帰還に関する法律制定に賛成する意見書提出を求める陳情書

陳情者

水野 昇 他1人

(聞き置く)

### 賛成討論 江幡満世志

若い人たちが安心して、結婚や子育てのしやすい社会をつくることは我々先人の責任。

賛成 2

反対 12

### 反対討論 大島 保憲

実施している施策もあり、すべての施策のさらなる拡大を求めることは、財政的に困難。



### 反対討論 吉田 正

見直しされても消費税が増税されれば車を購入する人の負担は今までと変わらない。

反対 2

賛成 12

### 賛成討論 岡 孝夫

不公平な税制を早い段階で解決することは必要。



### 賛成討論 大島 保憲

実施している施策もあり、すべての施策のさらなる拡大を求めることは、財政的に困難。

反対 12

賛成 2

### 反対討論 大島 保憲

実施している施策もあり、すべての施策のさらなる拡大を求めることは、財政的に困難。



・商工会を中心とした地域産業振興に対する支援体制の拡充を求める陳情書

陳情者

愛知県商工会連合会

会長 森田哲夫

大口町商工会

会長 宮地計年 他2人

(全員賛成で採択)

(聞き置く)

ここが聞きたい!

一般質問

# 町政を問う

8議員が質問

「一般質問」とは、行財政にわたる議員主導による政策の議論です。(通告順)

伊藤 浩	一般会計予算の枠配分方式とは	……………	P 7
吉田 正	介護保険料 積立金を活用して値上げを止めよ	……………	P 8
岡 孝夫	<small>フィックス マイ ストリート</small> Fix My Streetの活用はできないか	……………	P 9
酒井 廣治	2年目を迎える町長の思いは	……………	P 10
江幡満世志	住宅リフォーム助成制度を創設せよ	……………	P 11
土田 進	防災行政無線の普及啓発と現在の問題は	……………	P 12
柘植 満	耐震シェルター・耐震ベッド 補助制度の導入を	……………	P 13
前田 新生	第七次総合計画は住民の意見を聴いて作成を	……………	P 14

一般質問

## 追 跡

以前の一般質問から

## あれから どうなった?

以前の定例会で取り上げられた一般質問の中から、その後の町政にどのように反映されたかを調査しました。

### 平成25年12月定例会(岡 孝夫)

#### 犯罪率県内ワースト2位 住宅への侵入盗

**問** 防犯カメラを設置するなど、対策強化に取り組むべきでは。

**答** 江南警察署や地域と協議しながら、設置を進めていく。

### 平成26年3月定例会(宮田 和美)

#### 通学路に防犯カメラを

**問** 10基設置の計画であるが、子どもたちを守るために通学路に設置できないか。

**答** 主要幹線道路に通じる交差点などに設置する。

どうなった

順次、調整がとれたところから、設置している。



#### 質問者の満足度

 がんばれ

できる限り早く設置をお願いしたい。

# 予算編成

## 効果的な枠配分方式とは

### 部長 主体的・自主的に予算の作成

**伊藤** ここ数年の本町の財政状況は。

数字が小さいほど財政構造に弾力があることを示し、過去5年間は70%

**伊藤** 平成22年度から導入の部局別枠配分

方式の長所や短所は。

**総務部長** 経常収支比率で比較すると

左の表となる。

**総務部長** 長所は、各部署が予算を作成

ら、健全な財政運営ができて

すること、限られた財

源をより効率的、効果的に配分できる。短所は、各部署に毎年の予算額が固定化される。

年度	経常収支比率
21	78.4%
22	73.7%
23	78.4%
24	78.9%
25	77.2%

75%~80%未満…妥当である  
80%以上…弾力性を失いつつある  
90%以上…財政構造が硬直化している  
95%以上…総務省の財政運営ヒアリング対象団体

#### 経常収支比率とは

地方税や譲与税、その他税交付金などの毎年度、経常的に収入される一般財源が、どの程度人件費や扶助費、公債費などの経常経費に充当されているのかを示す。



伊藤 浩

**総務部長** 担当部署の職員一人ひとりが、主体的、自主的に予算を作成できるように意識づけしていくことが肝要と考える。

**伊藤** 健全で持続可能な財政運営をするための効果的な枠配分方式とは。

## 女性が輝く社会

# 実現のために何が必要か

部長 社会全体の意識を変えていく必要がある

**伊藤** 女性が社会で活躍するのに、障害にならざることは。

**地域協働部長** 子育て支援などの

制度、仕組みを整えることや社会全体の意識改革が進まないとい困難と考える。

**伊藤** 女性が働きやすくなるよう、職員にどんなことをしているのか。

**総務部長** 育児休業制度など女性が働きやすい環境となるよう、

さまざまな制度の整備や臨時職員の配置、人事異

動など他の職員にかかる負担を極力少なくすることで、業務遂行に支障が出ないよう配慮している。

**伊藤** 女性が輝く社会を実現するために、何が必要か。

**地域協働部長** 働きたく

せざるを得ないといった状況を解消することや出産、子育てのさまざまな場面で使いやすい制度、仕組みを整えていくとともに、個人、家庭、地域や企業など、社会全体の意識を変えていく必要があると考える。

女性委員がない審議会、委員会など(26年度)

(単位:人)

名称	定数
都市計画審議会	13
公の施設指定管理者選定審議会	5
選挙管理委員会	4
文化財保護審議会	4

# 積立金を活用して値上げを止めよ

## 部長 急激な負担増にならないように努める



吉田 正

# 訪問看護ステーションを復活せよ

## 部長 早急な課題とは考えていない

**吉田**

町内で利用できる訪問看護ステーションがなくなってしまう。このまま放置しておいてよいか。

**吉田**

24年度から地域密着サービスで、「定期巡回・臨時対応サービス」が新設された。このサービスは、日中・夜間を問わず、1日複数回の定期訪問と随時の対応を、介護・看護が一体的に提供するサービスである。町内でこのサービスを行う事業所はあるのか。

**健康福祉部長**

新しい介護保険制度で、必要不可欠といわれている地域包括ケアシステムを構築する上で、訪問看護サービスの必要性を認識しているが、早急な課題とは考えていない。

**健康福祉部長**

町内で実施している事業所はない。近隣市町でも開設している事業所がない。

**吉田** 介護保険特別会計の支払準備基金は、いくらか積み立てているのか。

**健康福祉部長**

約1億2800万円積み立てている。

**吉田**

現在の介護保険料は、10段階に区分されている。所得の多い人に負担を多くするよう段階を増やすべきでは。

**健康福祉部長**

現在の段階設定の考え方をベースに、国の考え方を考慮する中で設定を検討していく。

**吉田**

この基金は、3年間の予算が平準化するように設置されている。平成27年度以降、3年間の65歳以上の方の介護保険料の基準額はいくらになるのか。

**健康福祉部長**

現在の段階設定の考え方をベースに、国の考え方を考慮する中で設定を検討していく。

**吉田**

直営でも復活させるべきでは。

**健康福祉部長**

町内で実施している事業所はない。近隣市町でも開設している事業所がない。

**健康福祉部長**

介護保険料は、高齢者の増加に伴う介護認定者数の増加により、計画ごとに高くなっている。27年度から29年度の介護保

**健康福祉部長**

現在の段階設定の考え方をベースに、国の考え方を考慮する中で設定を検討していく。

**健康福祉部長**

町内で事業所を開設を希望される事業者がみえれば、相談にのるなど協力はしていく。

### 【その他の質問】

- 問 学童保育利用料の値上げをするな
- 問 学校などの給食費を無料に



## 身近な問題の早期解決・効率化に

# Fix My Streetの活用はできないか 部長 不適切な掲載がネット拡散する恐れも

**岡** 「Fix My Street」とは、危険か所や問題をスマートフォンなどで、住民から幅広く知らせていただくアプリで、地域のさまざまな問題の共有と解決への有効な手段の一つと考える。本町での通報や苦情などの連絡方法や件数は。

**岡** このアプリの活用で期待される予想効果は、閉庁時でも通報でき、写真やGPSデータで状況や場所を正確に伝えられる、行政の対応状況が明らかになるなどの効果がある。

**地域協働部長** 併せて平成25年度は245件あった。

**岡** このアプリにより、スマートフォンなどからいつでもどこからでも写真とGPSでその状況と場所を正確に伝えることができる。半田市では実証実験を終え、運用を開始した。本町でも、取り組んでほしいか。

**地域協働部長** 投稿者による不適切な掲載がネット上に拡散してしまう恐れもある。無料アプリの活用をしていく自治体があれば、事例や対応策などを検証してほしい。



岡 孝夫

## 公共のAEDの多くは夜間・休日等は使えない

# コンビニ等にAEDの設置はできないか

## 部長 時間の制限があるので効果的でない

**岡** AEDが設置されている公共機関の数は。

**地域協働部長** 20か所。

**岡** 例えば、1月1日深夜2時に利用できるAEDの数は。

**地域協働部長** 4台。

**岡** 町のホームページにあるAEDに関する情報が陳腐化していることに加え、児童センターを始め、「あいちAEDマップ」に載っていない。さらに、マップ上の情報の陳腐化もある。

**地域協働部長** 間違っているの、再度見直して修正をかける。

**岡** 町内で24時間営業しているコンビニの数は。

**地域協働部長** 12店舗。

**岡** コンビニは、通常24時間365日人がおり、人口に応じ店舗がある。また、震災時などでは、緊急時の社会インフラとしても注目されている。コンビニにAEDを設置する市町もあるが、本町でも取り組めないか。

**地域協働部長** AEDによる除動を実施するまでの時間制限があるので、コンビニに設置しても効果的でない。



尾張旭市では市内の全コンビニにAEDを設置しています

# 計画路線を分けて早期供用の予定は

部長 町道役場前線を優先して整備していく



酒井 廣治



小口線整備計画

**酒井** 都市計画道路小口線の、①地元や地権者の説明会は。②測量の状況は。③用地の買収状況は。④総工費はいくら。⑤供用開始はいつ頃か。⑥計画路線を分けて、早期供用の予定は。

①約3億円を見込んでいます。  
②用地が整い次第、設計や工事などで3か年を見込んでいます。  
③買収状況から、町道役場前線を優先して整備していきます。

**建設部長**

①平成23年10月以降は、個別に用地交渉を進めている。

②全線完了している。  
③五条川右岸地区の町道小口線は22人のうち2人、町道役場前線は8人のうち5人の地権者の買収が済んでいる。

# 2年目を迎える町長の思いは

## 町長 安全で安心なまちが1番

**酒井** 1年間、町のトップとしての感想は。

**町長** 先輩の皆さんが、先陣を行財政運営を進めてきた。町の最高責任者として、日々その職責を果たせるよう、一杯職務に当たっている。

**酒井** 町政運営方針の四本柱、「安心安全」「健康福祉」「教育育児」「環境産業」の今後の具体的な考えや町長の思いは。

**町長** 安全で安心なまちというのが1番大切な視点になってくる。50年後を目指して、土地利用の見直しなども含めた行政運営が必要だという気持ちは、1年前よりもさらに強くなっている。既成概念や慣例、利害を乗り越えて、町の行政運営にまい進したい。

<b>安全安心</b>	<ul style="list-style-type: none"> <li>① 明るい生活環境のため、街路灯および防犯灯の増設をします。</li> <li>② 子どもやお年寄りの見守りのため、防犯カメラを設置します。</li> <li>③ 家庭で出来る防犯、防災対策費の補助を拡大します。</li> <li>④ 町内の道路状況を調査し、必要な補修、新設改良を積極的にに行い交通事故が起りにくいインフラ整備を行います。</li> </ul>
<b>健康福祉</b>	<ul style="list-style-type: none"> <li>① 老人福祉の向上を図り、高齢者の医療費を軽減します。</li> <li>② 福祉タクシーの利用を拡大します。</li> <li>③ 各種がん検診費用の無料化、妊婦および産後の健康診断を無料化します。</li> <li>④ 住民基本健康診断の対象を40歳から35歳以上に拡大します。</li> <li>⑤ 町民一人ひとりの健康な生活の実現に向けた取り組みを進め、「健康と長寿」はまちづくりを目指します。</li> <li>⑥ 障がい者自立支援事業を積極的に推進します。</li> </ul>
<b>教育育児</b>	<ul style="list-style-type: none"> <li>① 働くお母さんの支援のため、3歳未満の未就学児の託児所を新設します。</li> <li>② 私立幼稚園就園奨励補助金を増額します。</li> <li>③ 土・日曜日・祝日の保育実施と延長保育を拡大します。</li> <li>④ 小中学校の教育支援のため特別教員を増員します。</li> </ul>
<b>環境産業</b>	<ul style="list-style-type: none"> <li>① 循環型社会を目指しゴミ減量と資源化、自然エネルギー等の導入を促進します。</li> <li>② 町内企業と個人宅の省エネルギー対策費用の補助を拡大します。</li> <li>③ 町内事業者の受注促進を目指し、町内雇用を促します。</li> <li>④ 国、県との連携を深め、大口のまちづくりに活かすことができる施策、規制緩和、助成、補助金等を積極的に活用します。</li> <li>⑤ 高齢者の方からお知恵をお借りし、町政発展のために高齢者雇用を促進します。</li> <li>⑥ グローバル社会に対応できる企業人としての人材の育成を支援します。</li> <li>⑦ 世界でも有数の企業がそろった大口町を全国にアピールし魅力あるまちづくりを目指します。</li> </ul>

町長の公約

# 信号機はいつ設置するのか

部長 平成27年3月下旬に設置予定

**江幡** 3年以上前から要望している、健康文化センター北側の交差点は、車も人も往来が多くとても危険で、1日も早く信号機を設置し、住民の安全を確保すべきでは、過去3年で事故はなかったのか。

**江幡** 信号機は、いつ設置するのか。

**建設部長** 信号機の設置は、27年3月下旬に予定していると、江南警察署から聞いている。

**江幡** 交差点東側にある押しボタン式信号機は、どうなるのか。

**建設部長** 信号機の設置により、既存の押しボタン式信号機との間隔が狭くなり、渋滞を招く恐れがあるので撤去される。

押しボタン式信号機との間隔が狭くなり、渋滞を招く恐れがあるので撤去される。

**地域協働部長** 23年度に3件、25年度に1件の人身事故があった。



江幡満世志



信号機が設置される健康文化センター北側交差点

## 住宅リフォーム助成制度を創設せよ

副町長 商工会が主体的に動いていただければ



リフォーム中の住宅

**江幡** 地域循環型の経済施策として、全国633の自治体ではこの制度をつくり、地域経済活性化に繋げている。本年6月には、小規模企業振興基本法が成立し、自治体と商工会とで小企業者の仕事の確保などに努めるように提唱している。商工会と協働で取り組むことはできないのか。

**副町長** 住宅リフォームは、資産の形成と税金を使う公益のバランスが大切だと思う。商工会と行政が連携する中で、商工業の振興を図るということで、商工会が主体的に動いていただけの形が作られれば大変良いことではないかと考える。

**【その他の質問】**

**問** 愛北市場に巡回バスを

**問** 国民健康保険税を1世帯、1万円下げよ

# 普及啓発と現在の問題は

部長 周知しながら利用者ニーズの把握に努めていく



土田 進

**土田** アナログ波からデジタル波に変える経緯とメリットは。

**地域協働部長**

国から一般簡易無線アナログ方式の機種の使用期限が、平成34年11月30日までと示され、400メガヘルツ帯の一般簡易無線デジタル方式に変更した。導入にあたっては、国の社会資本総合整備事業を活用して、戸別受信機の更新をしていく。

**土田** デジタル戸別受信機の利用状況アンケート結果は。

**地域協働部長**

1245世帯のうち、「全く聞こえない」「時々、放送中に音声途切れてしまう」世帯にアンケートを実施したところ、619世帯から回答をいただいた。「全く聞こえない」が37世帯、「時々、放送中に音声途切れてしまう」が252世帯、うち調査希望する世帯が160世帯あった。

**土田** 受信状況の悪い世帯への対応は。

**地域協働部長**

現在、調査希望する世帯に伺って、試験電波を受信しながら受信に適した場所を確認するとともに、屋外アンテナが必要かどうかの訪問調査を実施している。屋外アンテナが必要な世帯へは、順次設置を進めていく。

**土田** 屋外アンテナ設置の基準は。

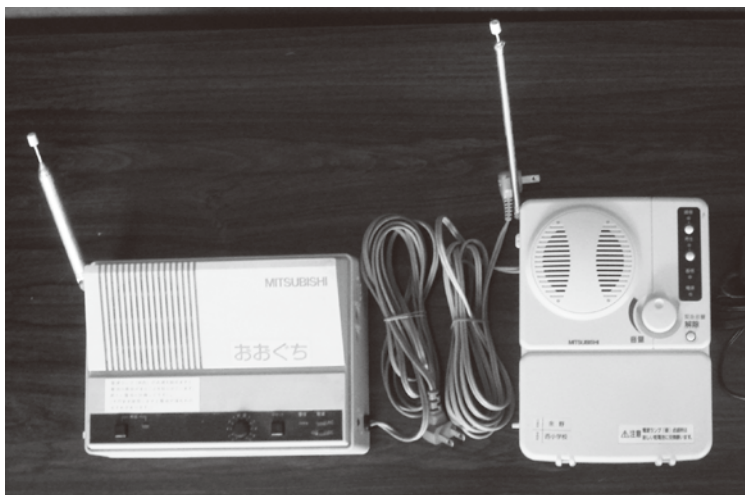
**地域協働部長**

受信機レベルが7未満で、かつ、音声感度が不安定な場合で、設置するかどうかは、本人の意向にお任せすることになる。

**土田** デジタル戸別受信機の普及率向上の施策は。

**地域協働部長**

現在は、デジタル方式への移行期間であるため、一斉放送しかできない。今後、全ての地域に配布が完了したときには、従来の戸別受信機と同様、地域ごとの情報発信ができるようになる。普及率が低いいため、周知しながら利用者ニーズの把握に努めていく。



アナログ受信機



デジタル受信機

# 補助制度の導入を

## 部長 耐震改修促進計画の中で検討

**柘植** 防災対策の耐震改修が進まない理由は、

**建設部長** 平成27年度は、耐震改修促進

守る耐震シエルターや耐震ヘッドへの補助制度の導入をしては。

**建設部長** 耐震診断実施者のアンケート

計画の後期実施計画を策定する年で、低コスト耐震

耐震シエルターやヘッドは、短期間に安い工事費で施工

ト結果から、経済的な理由もあるが、今の家に住むのは自分たちが最後までから無駄になると考える

化工法やアドバイザーによる相談窓口を紹介しながら、対象者の意向調査を実施する。

**建設部長** 耐震シエルターやヘッドは、短期間に安い工事費で施工ができるメリットがあるが、対応されていない部屋では被災を免れないというデメリットもある。耐震改修が進まない現状から、アンケート結果を考慮し、後期実施計画の中で検討していく。

老人世帯や工事内容、効果に対し不安がある方が多いことが判明した。

**柘植** 高齢者の世帯や収入の少ない世帯では耐震改修が進まないこともある。一定の空間を強固にすることで、命を

確保すること、命を確保していく。

**柘植** 専門家の相談窓口やアンケートの実

施は。

は。



柘植 満



耐震シエルター

# 認知症検索ネットワークの広域化を

## 部長 県の動向を見守りながら必要な対応をしていく

**柘植** 昨年1年間の認知症の行方不明者は、

**柘植** 学校教育で、認知症サポーターの養成講座の取り組みをしては。

全国で1万322人。今年の4月末時点では、2

58人が所在不明と警視庁が発表した。認知症を

正しく理解するため、認知症サポーター研修を拡

大する取り組みは。

**健康福祉部長** 20年から、

**生涯教育部長** 小中学校では、福祉実践教室を通じて、認知

参加延べ人数は12月1日現在1341人となった。

症も含め障がいなどに対する理解を深める授業を行っている。今後も教育の一環として取り入れるよう、検討していく。

昨年年度からは、地域包括支援センターに養成講座を委託し、一般住民、消防署や企業に出向き研修を実施している。認知症になつた人が、地域において安心して暮らしていくた

**柘植** 早期発見・保護に向けて、検索ネットワークの広域化についてどう取り組むのが。

めには、家族や周囲の人たちの知識や理解が必要と考え、今後も実施していく。

**健康福祉部長** 春日井市、江南市、犬山市、岩倉市、扶桑町、大口町の5市2町で、高齢者等徘徊SOSネットワークの広域連携を協議している。県も広域ネットワークの構築に向け検討しているので、その動向を見守りながら必要な対応をしていく。

いく。

必要な対応をしていく。

## 第七次総合計画

# 住民の意見を聴いて作成するべきでは

## 部長 2500人の方を対象にアンケートを実施



前田 新生

**前田** 第七次総合計画（平成28年から37年）を策定するにあたって、10年後の町の姿が見えるよう、数値目標や中間点での点検評価をするための5年単位の基本計画が必要では。

**総務部長** 市町村の総合計画には、さまざまな組み立て方があり、基本構想・基本計画・実施計画の3層構造になっている。次期総合計画は、第六次総合計画の理念を継承しつつ、個別計画や経営計画などと役割を明確にし、作成してはどうかと思案している。

**前田** 職員の意向だけでなく、住民の意見を聴いて作成するべきでは。

**総務部長** 行政は、常に住民の福祉の増進を念頭に施策遂行しなければならず、住民ニーズの把握も大変重要だと認識している。10年、20年後の町政全般にわたることに、参加いただくとのは大変難しいと考え、さしあたって、2500人の方を対象にアンケートを実施していく。今後は、行政区や公益活動に関わる方々との意見交換も考えている。

### 他市町図書館との比較一覧表

平成24年度データ(出典:日本の図書館2013)

市町名	人口(人)	延床面積(m <sup>2</sup> )	蔵書数(千冊)	貸出冊数(千冊)	人口一人当たりの貸出冊数
小牧市	146,000	3,347	508	1,046	7.16
江南市	100,000	962	117	407	4.07
犬山市	74,000	4,962	235	489	6.61
岩倉市	46,000	2,484	174	279	6.06
扶桑町	34,000	1,558	128	354	10.41
大口町	22,200	614	76	240	10.81



町の図書館

# 図書館の建て替えは 部長 具体的なスケジュールはない

**前田** 町の図書館は、利用率が高いと聞く。近隣の立派な図書館を持つ市町と比べてどうか。

**生涯教育部長** 人口一人当たりの貸出冊数は、左の表で、近

隣4市2町の中では大口町がトップになっている。

**前田** 6月定例会や11月の全員協議会では、建設が決定しているような答弁であったが、建設スケジュールなどはあるのか。

**生涯教育部長** 新図書館に向けてのアンケートや聞き取り調査、先進地視察などを進めている。具体的な建設スケジュールはないが、逐次議会に進み具合を報告させていただく。

### 【その他の質問】

**問** 防犯灯の設置制度の見直しについて

## <議会広報常任委員会>

# 全国町村議長会 広報研修会に参加

10/21 (火)  
10/22 (水)

全国から140町村、600人を超える議会広報の作成・編集などに携わる議員及び事務局職員の参加のもと、第81回町村議会広報研修会が開催されました。

研修会の主な内容は、第1日目が①伝わる広報、②紙面デザイン、③写真撮影などで、3人の講師から分かりやすい説明を受けました。

第2日目は、4つの分科会に分かれ、事前に診断(添削指導)を希望した町村議会広報の事例研究と講評を聞きました。同



講師の指導に真剣な表情で聞き入る委員

じ分科会で診断を受けた他の8議会の広報誌を見ながら、それぞれの長所短所を伺い、講師から良い事例や改善すべき事例の直接指導を受けました。これらの機会を得られたことは、今後の広報づくりに更なる企画立案力と編集技術力に繋がるものと確信しています。

「読み手＝住民目線」での紙面づくりをし、住民の皆さまからこれまで以上に読まれ、親しまれる議会だよりづくりに取り組んでいきます。

(丹羽 孝)

## 議会広報

# 全国から視察の受け入れ

町村議会広報全国コンクールにて過去8回受賞した経緯から、平成26年度はこれまで6団体の視察がありました。

いずれの団体も、住民への分かりやすい紙面づく

りを目指すため、本町の取り組み状況を聞くためのものでした。

研修では、本町の編集方針や編集上で工夫していること、さらには発行経費などについて、意見

交換しました。

こうした視察の機会は、本町にとっても、絶好の研修の機会であるところさえ、相互に研修しました。

(丹羽 孝)



研修の様子

来庁日	市町議会名	人数
7月 3日(木)	宮城県加美町議会	6人
10月20日(月)	香川県観音寺市議会	8人
10月23日(木)	石川県内灘町議会	7人
11月18日(火)	鳥取県日吉津村議会	6人
	長野県飯島町議会	7人
1月14日(水)	徳島県勝浦町議会	5人
2月 5日(木)予定	神奈川県開成町議会	13人

# 工事現場を視察

## 北小学校・大口中学校の屋内運動場 と中央公民館の集會室

議員全員が、昨年11月4日に、耐震改修工事中の北小学校・大口中学校の屋内運動場と中央公民館の進行状況を調査するため、現場を視察しました。工事責任者から工事が順調に進んでいるとの説明を受けました。



中央公民館集會室の耐震工事の様子

# 議會基本条例

## 説明会に10人が参加

説明会は、11月15日と23日の2回、開催しました。15日の参加者は、0人。23日は、10人の参加者がありました。もつと説明する時間を増やし、分かりやすく説明してほしい、議會報告会で、住民のニーズをしっかりと把握していただきたい、もつと多くの町民、団体、事業所の声を聴いていただきたいなどの感想が寄せられました。会場近くまで来られた人から、背広を着た人がいっぱい、とても入場できる雰囲気ではなかったとの声も寄せられ、改善することがいっぱいの説明会でした。



23日の説明会の様子

# 議會基本条例の

## 冊子を配布します

12月定例会に提出した「大口町議會基本条例」が、全員賛成で可決、制定となりました。皆さんに分かりやすく説明した冊子を広報おぶち3月号と一緒に配布します。

## 議會中継・録画が見られます

議會改革の1つとして、9月定例会からYouTube、Ustreamで、一般質問の中継・録画を始めました。詳しくは、町ホームページ、Ustream、町議會コーナーでご確認ください。

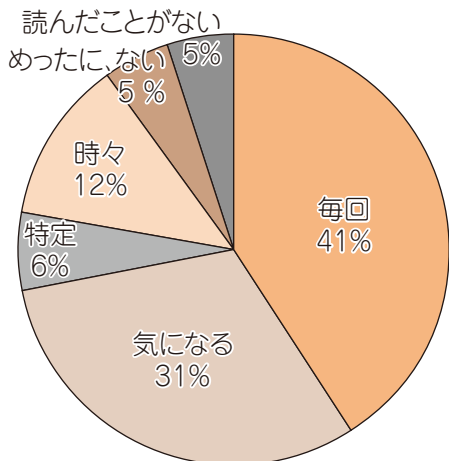


YouTubeでの画面



# 議会だより アンケート結果

11月1日(土)のふれあいまつりで、「議会だより」のアンケートを実施しました。  
279名の方にご協力いただき、ありがとうございました。  
今回は、その結果を報告します。



読み方

## Point① どれくらい読まれているのか?

全体的に見ると、「毎回読む」、「気になるページを読む」、「時々読む」と答えた方が84%を占めています。

### 【読んでいない理由】

- ・議会に興味がない
- ・内容が分からない
- ・配布されていない

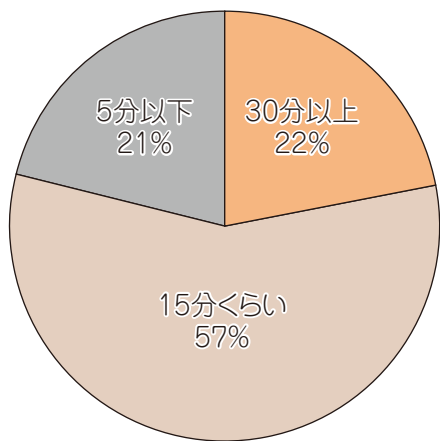
また年齢別では、若年層にあまり読まれておらず、60歳以上の層ではおおむね読まれているという結果でした。

年齢別	～20歳	21～40歳	41～60歳	61～80歳	81歳以上
年齢別人数	14	40	75	145	5
回答数	4	9	31	66	3
比率(%)	28.6	22.5	41.3	45.5	60.0

毎号全て読む

年齢別	～20歳	21～40歳	41～60歳	61～80歳	81歳以上
年齢別人数	14	40	75	145	5
回答数	1	9	11	13	1
比率(%)	7.1	22.5	14.6	9.0	20.0

時々読む



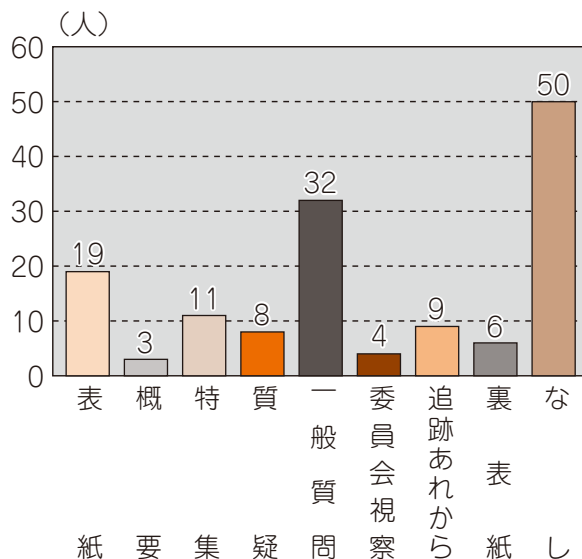
読む時間

## Point② 読む時間は?

読む時間は、15分以上の方が79%を占めています。

## Point③ 興味のある記事は?

「一般質問」と答えた方が最も多く、次いで「表紙」、「特集」の順になっています。



### ■議会広報常任委員より

アンケート結果から、もっと分かりやすく、もっと記事の内容を詳しくといった要望をいただきました。

今後も、より分かりやすく、興味を持って読んでいただける紙面づくりを目指していきたいと思えます。

# まちの 元気者

## 夢はJリーガーの誕生

サッカーファンの子どもたち

わかしゃち国体記念運動公園に集まれ!

—大口フットボールクラブ—

### ♪ 活動場所と活動日は?

わかしゃち国体記念運動公園で、毎週、土曜日、日曜日の午前中に活動しています。

### ♪ 活動してうれしかったことや辛かったことは?

子どもたちと一緒にサッカーができることが、何よりも楽しいです。試合に大敗して落ち込んだ子どもたちの顔を見るのは嫌です。

### ♪ 今後の目標は?

もっと多くの子どもたちが参加してくれればと思います。夢かもしれませんが、大口FCからJリーガーが出てほしいです。一度、練習を見にきてください。

### ♪ 町や議会への要望がありましたら

運動公園近くにパチンコ店ができ、グラウンドの前にも駐車場があり、子どもたちが練習に来る際の交通事故やいたずらが心配でなりません。また、北小学校の通学路でもあり、安全対策をお願いします。



大口FCのコーチの皆さん



練習風景

### 取材を終えて

子どもたちと楽しくサッカーができることが何よりも楽しみと嬉しそうな表情、子どもたちへの

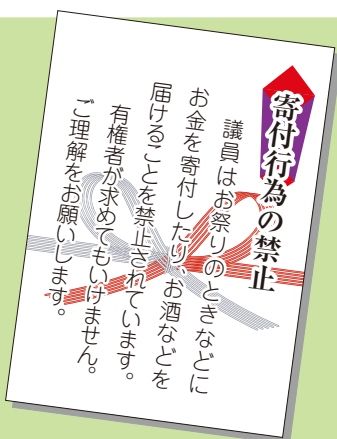
愛情にあふれていました。夢は大口FCからJリーガーの誕生、是非、かなうことを願っています。

(丹羽 孝)

### 表紙の写真

■まだまだかぶが抜けません■

保育園の生活発表会。みんなで助け合う姿に、お父さんも、お母さんも感動で胸がいっぱいでした。  
=12月6日 南保育園で



### 会議録が閲覧できます

<http://www.town.oguchi.aichi.jp/gikai/kaigiroku.html>



## みなさん議会傍聴に 来てください

### 3月定例会予定

- 3月 4日(水) 提案説明
- 3月 9日(月) 質疑
- 3月10日(火) 質疑・委員会付託
- 3月12日(木) 総務建設常任委員会
- 3月13日(金) 文教福祉常任委員会
- 3月17日(火) 一般質問
- 3月18日(水) 一般質問
- 3月19日(木) 一般質問
- 3月24日(火) 討論・採決

手続きは簡単です!  
役場3階で住所と名前を書くだけ

発行責任者  
議長 倉知敏美  
副議長 伊丹 孝  
委員長 吉田 新  
副委員長 前田 一  
委員 岡本 三夫

発行／大口町議会 編集／議会広報常任委員会  
〒480-0144 愛知県丹羽郡大口町下小口七丁目155番地  
TEL (0587) 95-1111 FAX 95-1454  
議会だよりは再生紙を使用しています。